

令和4年度

事業報告書

社会福祉法人
大洲市社会福祉協議会

第1 重点事業実施概要

令和4年度は前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の終息を迎えることができない状態が継続し、ソーシャルディスタンス等感染症対策に配慮した社会生活を送ることを余儀なくされてきた。しかしながら、当協議会ではこのような状況下でも住民がお互いに助け合い、支え合う地域づくりを進めるとともに、安心して暮らすことができる福祉サービスの提供や新たな繋がりづくりなどを目指し、次の5項目を重点目標として位置付け、各事業に取り組んだ。

① 生活支援体制整備の推進

生活支援体制整備事業では、おおず井戸端会議を開催するなど第2層協議体の設置に向けて事業を実施した。

また、第2層協議体を設置した地区については、自分たちの地域をよりよくするために必要なことを話し合うとともに、より身近に協議体を感じ主体的に取り組むを進めて行くために愛称を定めて、スマホ教室や終活セミナーなどこれからの地域生活に必要なサービスや制度についての理解を促進した。

② 生活困窮者自立支援の充実

生活困窮者自立支援事業では、新たに就労準備支援事業と家計改善支援事業を受託し、就労による自立に向けた前段階の支援の充実を図るとともに家計の見える化を支援することで経済的な安定や生活課題の見直し・発見等に繋がった。

このほかにも、各種団体・機関と連携したフードパントリー事業や公式LINEを活用した情報発信に努めた。

③ 成年後見制度の利用促進

本年度より、大洲市から成年後見制度利用促進事業を受託し、事業実施の中核機関となる「大洲市成年後見サポートセンター」を設置し、成年後見制度に関する相談支援や情報提供を行うとともに、本制度をより身近に感じてもらうことができるように出前講座等の広報・啓発活動を中心に事業を実施した。

④ 大規模災害等非常時への備え

大規模な自然災害が発生した場合に被災地支援を迅速かつ円滑に実施できる体制を構築することを目的に大洲市、大洲青年会議所(JC)と本会の3者で被災地支援に関する協定を締結した。また、平時からお互いの顔の見える関係づくりのため連携会議を開催し、相互の役割の確認や平成30年7月豪雨災害での支援活動の振り返り等を行った。

⑤ 働き方改革に向けた適切な対応と健全経営

「働き方改革関連法」の施行をうけて長時間労働の是正や改正育児介護休業法に則した働きやすい職場環境の整備のため就業規程の改正を行い、職員に周知を行った。

また、職員の資質向上や福祉人材の育成を図るため福祉関係資格の取得促進を図り、職員の意識向上に努めた。

第2 事業実施状況

1 総務福祉（法人経営）関係

(1) 組織体制

- ア 役員体制 理事 13名（会長1名、副会長2名、常務理事1名）
 監事 2名
 評議員 24名
- イ 地区社協 17地区社協
- ウ 事務局体制 大洲本所、長浜支所、肱川支所、河辺支所
- エ 職員体制（令和5年3月末現在）

区分		正規職員	嘱託臨時	登録ヘルパー	非常勤	その他	行政	合計
大洲本所	事務職員	11	4	0	5	0	1	80
	介護職員	20	18	10	11	0	0	
長浜支所	事務職員	1	1	0	0	0	0	25
	介護職員	8	7	5	3	0	0	
肱川支所	事務職員	1	0	0	0	0	1	13
	介護職員	5	1	5	0	0	0	
河辺支所	事務職員	0	1	0	0	0	1	4
	介護職員	0	0	0	2	0	0	
合計		46	32	20	21	0	3	122

オ 福祉資格取得状況

- ・社会福祉士 1名
- ・精神保健福祉士 0名
- ・介護福祉士 2名
- ・介護支援専門員 1名
- ・介護初任者研修（修了） 0名

(2) 理事会の開催

ア 第1回理事会

- ・開催日 令和4年6月10日
- ・出席者 理事定数13名中13名出席、監事2名中2名出席
- ・議案
 - 第1号議案 令和3年度大洲市社会福祉協議会事業報告について
 - 第2号議案 令和3年度大洲市社会福祉協議会収支決算について
 - 第3号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会褒章弔慰規程の一部改正について
 - 第4号議案 令和4年度大洲市社会福祉協議会定時評議員会の開催について
 - 第5号議案 専決した事件の報告並びに承認を求めることについて
 専決第1号 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

専決第 2 号 訪問介護事業所東大洲運営規等の一部改正について

報 告 令和 4 年度 会長・常務理事の職務執行状況報告について

イ 第 2 回理事会

- ・開催日 令和 5 年 3 月 24 日
 - ・出席者 理事定数 13 名中 12 名出席、監事 2 名中 1 名出席
 - ・議案
 - 第 1 号議案 令和 4 年度大洲市社会福祉協議会補正予算（案）について
 - 第 2 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会事務局規程の一部変更について
 - 第 3 号議案 社会福祉法人大洲市社会福祉協議会まごころ銀行運営管理規程の一部変更について
 - 第 4 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会事業計画（案）について
 - 第 5 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会当初予算（案）について
 - 第 6 号議案 大洲市社会福祉協議会理事候補者の推薦について
 - 第 7 号議案 大洲市社会福祉協議会評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について
 - 第 8 号議案 令和 4 年度大洲市社会福祉協議会評議員会の開催について
 - 第 9 号議案 役員等賠償責任保険契約について
- 報 告 令和 4 年度 会長・常務理事の職務執行状況報告について

(3) 評議員会の開催

ア 第 1 回（定時）評議員会

- ・開催日 令和 4 年 6 月 27 日
- ・出席者 評議員定数 24 名中 24 名出席、監事 2 名中 2 名出席
- ・議案
 - 第 1 号議案 令和 3 年度大洲市社会福祉協議会事業報告について
 - 第 2 号議案 令和 3 年度大洲市社会福祉協議会収支決算について

イ 第 2 回評議員会

- ・開催日 令和 5 年 3 月 31 日
- ・出席者 評議員定数 24 名中 23 名出席
- ・議案
 - 第 1 号議案 令和 4 年度大洲市社会福祉協議会補正予算（案）について
 - 第 2 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会事業計画（案）について
 - 第 3 号議案 令和 5 年度大洲市社会福祉協議会当初予算（案）について
 - 第 4 号議案 大洲市社会福祉協議会理事の選任（案）について

(4) 評議員選任・解任委員会の開催

ア 第 1 回

- ・開催日 令和 5 年 3 月 24 日
- ・出席者 委員定数 5 名中 4 名出席

(5) 監事監査の開催

- ・開催日 令和4年5月27日
- ・出席者 監事定数2名中2名出席
- ・監査対象 令和3年度会計決算

(6) 企画運営委員会の開催

- ・開催日 令和5年3月2日付
- ・出席者 委員定数6名中5名出席

(7) まごころ銀行運営委員会の開催

- ・開催日 令和5年3月2日付
- ・出席者 委員定数6名中6名出席

(8) 基金管理運営委員会の開催

- ・開催日 令和5年3月2日付
- ・出席者 委員定数5名中5名出席

(9) 令和4年度「福祉と健康づくり」市民のつどいの開催
(第46回大洲市社会福祉大会)

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたうえで、一部規模を縮小して開催。

日時：令和4年11月13日（日） 10：30～15：00

会場：大洲市総合福祉センター

ア 社協会長表彰

民生児童委員功労表彰	41名
社会福祉施設功労表彰	0名
社会福祉事業協助表彰	21名
優良ボランティア表彰（個人）	2名
優良ボランティア表彰（団体）	1団体
優良ボランティア表彰（個人・サロン）	19名
優良ボランティア表彰（団体・サロン）	1団体
優良地区社会福祉協議会表彰	1地区
社会福祉推進功労（個人）	2名

(10) 第70回愛媛県社会福祉大会への参加

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小し、表彰式典のみ開催。

日時：令和4年10月31日（月） 14：00～15：00

会場：愛媛県民文化会館

- ア 知事表彰
- ・ 民生・児童委員 0名
 - ・ 社会福祉奉仕団体 0団体
 - ・ 第1種社会福祉施設従事者 0名
 - ・ 訪問介護員 1名
 - ・ 共同募金従事者 1名
- イ 愛媛県社会福祉協議会会長表彰
- ・ 民生委員・児童委員功労 2名
 - ・ 社会福祉施設功労 1名
 - ・ 社会福祉協議会功労 1名
 - ・ 優良社会福祉協議会 0団体
 - ・ 優良ボランティア（個人） 1名
 - ・ 優良ボランティア（団体） 0団体
 - ・ 地域福祉功労 0名（団体）
- ウ 愛媛県共同募金会会長表彰
- ・ 奉仕功労者 3名
 - ・ 優良地区・団体 0団体
- エ 愛媛県民生児童委員協議会会長表彰
- ・ 永年勤続功労 2名

(11) 令和4年度全国社会福祉大会

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から規模を縮小し開催。

日時：令和4年12月13日

会場：浅草公会堂

- ア 厚生同労大臣表彰
- ・ 民生委員・児童委員功労者 1名
 - ・ 民生委員優良活動団体 0団体
 - ・ 共同募金運動奉仕者・団体 0名
 - ・ 社会福祉事業従事者功労者 1名
 - ・ 福祉事務所等職員功労者 0名
 - ・ 生活保護指導職員等功労者 0名
 - ・ 地域福祉活動功労者 0名
 - ・ ボランティア功労者 0名
- イ 全国社会福祉協議会会長表彰
- ・ 民生委員・児童委員功労 1名
 - ・ 社会福祉施設功労 0名
 - ・ 社協・民間団体功労 2名

- ・永年勤続功労 0名
- ・社協優良活動 0社協

ウ 中央共同募金会長表彰

- ・奉仕功労者 0名
- ・優良地区・団体 0団体
- ・従事功労者 0名

(12) 安全衛生委員会の開催

- 第1回 開催日 令和4年4月28日 参加人数 7人
- 第2回 開催日 令和4年5月26日 参加人数 6人
- 第3回 開催日 令和4年6月23日 参加人数 7人
- 第4回 開催日 令和5年3月23日 参加人数 8人

(13) 大洲市社協職員研修会の実施

- ア 第1回（管理職）
開催日：令和4年11月8日
内 容：ハラスメントについて
- イ 第2回（全職員）
開催日：令和5年2月10日
内 容：成年後見制度について
- ウ 諸会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和4年5月13日	福祉・介護関係事業所合同入職式	1名	
6月3日	第1回市町社協事務局長会議	1名	
6月20日	「福祉の職場」新任職員研修会	1名	
6月24日	介護職員等特定処遇改善加算算定・報告対策セミナー	1名	オンライン
7月20日	大洲市人権フィールドワーク	1名	
8月4日	改正育児・介護休業法等オンライン説明会	2名	オンライン
9月15日 ～16日	市町社協コミュニティソーシャルワーク実践研修会（基礎編）	2名	
10月19日	社協におけるカスタマーハラスメント	1名	
10月20日	南予地区人権・同和教育研究大会	1名	
11月8日	職場内研修（ハラスメントについて）	16名	再掲
11月10日	市町社協トップミーティング	2名	
11月10日	愛媛県人権・同和教育研究大会	1名	
11月15日 ～16日	市町社協コミュニティソーシャルワーク実践研修会（専門編）	2名	
11月21日	改正電子帳簿保存法を学ぶセミナー	2名	

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
12月6日	働き方改革&生産性向上ミニセミナー	1名	
12月16日	愛媛県・市町社協職員連絡会第1回研究・情報部会	1名	
令和5年2月10日	大洲市人権・同和教育研究大会	1名	報告者
2月22日	年金委員・健康保険委員研修会	1名	オンライン
3月3日	愛媛県・市町社協職員連絡会第2回研究・情報部会	1名	
3月6日	第2回市長社協事務局長会議	1名	
3月6日	愛媛県・市町社協職員連絡会 第2回理事会	1名	

(14) 会報「社協だより」の発行

社協の事業等について、できる限り分かりやすく、より親しみを感じられるような広報誌の発行に努めた。

- ・全戸配布
- ・第205号～第216号（毎月発行 12回）
- ・広報編集委員会 毎月開催
- ・会議・研修

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和5年2月28日	第1回社協のための広報誌講座	3名	オンライン

(15) ホームページ・フェイスブック・ツイッター・インスタグラム・公式ラインによる情報発信と提供

令和4年度から、公式インスタグラム及び公式LINE（4アカウント）を開設し、情報発信・登録者との情報交換等に活用した。

(16) 総合福祉センターの指定管理運営

大洲市総合福祉センター条例及び同施行規則に基づき、指定管理者として利用者にとって使いやすい施設となるよう、利用者の要望の把握と改善を図り、施設の利用促進及び安全管理に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から一時利用の制限等を実施した。

- ・令和4年4月1日～8月23日まで 「感染警戒期」移行に伴い、大洲市市内在住者としていた新規予約受付を通常どおりの予約に緩和
- ・令和4年8月24日～9月16日まで 「BA5医療危機宣言」が発出されたことを受けて、新規予約受付停止
- ・令和4年9月17日～ 「BA5医療危機宣言」の解除に伴い、新規予約受付再開

ア 令和4年度利用実績

年 度	件 数	利 用 者 数
令和4年度	3,700件	47,251人
令和3年度	3,595件	40,724人
比 較	105件	6,527人

イ 避難訓練の実施

- ・令和4年12月20日 おおずシェイクアウト訓練
- ・令和5年2月28日 合同消防訓練

(17) 社会福祉士養成実習の受入れ

ア 受入れ実績

- ・聖カタリナ大学（社会福祉学科）
人数：1名（3回生）
期間：令和4年8月4日～9月14日（うち23日間）
- ・河原医療福祉専門学校（社会福祉メディカルソーシャル科）
人数：1名（1年生）
期間：令和5年2月20日～3月2日（うち8日間）

イ ・研修会・会議

日 時	研修会及び会議内容	参加人数	備 考
令和4年7月4日	聖カタリナ大学社会福祉援助技術現場実習連絡協議会	1名	
7月23日 ～24日	社会福祉士実習指導者養成研修	2名	オンライン
7月24日	社会福祉士実習指導者ブラッシュアップ研修会	2名	オンライン
12月3日	聖カタリナ大学社会福祉援助技術現場実習報告会・ソーシャルワーク実習Ⅰ実習連絡協議会及び新カリキュラム説明会	2名	

2 地域福祉活動推進関係

(1) 地区別福祉懇談会の開催

令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から開催を見送り。

(2) 地区社協会長会並びに在宅福祉推進員委嘱状交付式・事務局長会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り

(3) 大洲市地域福祉基金運用事業（大洲市サロン運営事業）の実施

閉じこもりがちな高齢者等が身近な集会所において、おしゃべりや体操、ゲーム等、人とのふれあいを通じて、孤独感の解消や社会参加による生きがいづくり等を目的に、地域住民と共につくる「ふれあい・いきいきサロン」を支援した。

令和4年度についても、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を受け、感染拡大防止を図りながら小地域の見守り活動を維持するため訪問・電話等での対応を取りながら実施した。

ア 高齢者サロン 一覧

	地区 (加)数	サ ロ ン 名	延べ 利用人数	回数	備考
1	肱 南 (5) うち新規 (1)	臥龍サロン	83	21	
2		お城下いきいきサロン	78	10	
3		柚木げんきサロン	170	13	
4		とことこサロン	105	12	
5		サロンやまぶき	37	8	新規
6	久 米 (7)	久米すみれサロン	67	5	
7		サロンスリー	33	11	
8		ひまわり池富サロン	26	6	
9		高山地区老いてますます元気クラブ	20	10	
10		只越サロン	66	11	
11		サロンコスモス	42	12	
12		久米タンポポ	94	11	
13	肱 北 (2)	渡場どんぐりサロン	41	7	
14		すずめのお宿	477	45	
15	喜多 (13) うち新規 (1)	三世代交流 ふれあいたんぼ	326	24	
16		若宮サロン	54	10	
17		慶雲寺健康サロン	25	2	
18		田口コスモスサロン	243	19	
19		T・K（田口歌唱）クラブ	168	13	
20		田口ピンポンクラブ	520	52	
21		若宮老人クラブ軽スポーツ愛好会	232	24	
22		紙手紙サークル椿の会	61	11	
23		おしゃべりサロン	97	12	
24		すみれサロン	123	22	
25		隣保館すみれサロン	136	17	
26		手芸サロンさくらの会	34	6	
27		田口グランドゴルフ会	142	11	新規
28	平 (9)	小鳥会	92	12	
29		たろう会 東	33	16	

	地 区 (加数)	サ ロ ン 名	延べ 利用人数	回数	備考
30	うち新規 (2)	福寿草会	109	12	
31		たろう会 西	75	9	
32		サロン城	103	5	
33		パンダサロン	56	9	
34		たんぽぽ	87	12	
35		富士サロン	81	9	新規
36		市木クロッケーサロン	844	82	新規
37	平 野 (7) うち休止中 (2)	明日香サロン	30	4	
38		本谷サロン	0	0	R4～休止
39		日浦つつじサロン会	0	0	R4～休止
40		瀧ノ宮サロン	62	24	
41		ひらのサロン	63	6	
42		矢の口サロン	51	6	
43		絵手紙サロン	92	18	
44	南久米 (4)	稲積いきいきサロン	19	10	
45		南久米なかよしサロン	117	10	
46		平野まんまるサロン	35	12	
47		野佐来ひまわりサロン	53	12	
48	菅 田 (6)	さくら会	0	0	30ヶ月のため 活動自粛
49		ひいらぎサロン	110	13	
50		男性のための料理教室	44	4	
51		中東ひまわりサロン	50	11	
52		あぢさゐの会	47	13	
53		本郷いろはにほへと	0	0	30ヶ月のため 活動自粛
54	大 川 (4)	にこにこサロン	38	6	
55		ふみこサロン	3	1	
56		やすらぎサロン	31	6	
57		なかよしサロン	70	11	
58	柳 沢 (4) うち新規 (1)	田処ふれあい会	36	6	R5～休止 予定
59		柳沢ふれあい会	29	6	
60		赤田サロン	0	0	R4～休止
61	うち休止中 (1)	道成サロン	44	6	新規
62	新 谷 (9)	恋木サロン	60	10	
63		都サロン	52	7	
64		もみじサロン	32	6	
65		さくらサロン	43	8	
66		サロン百日紅 (さるすべり)	85	8	

	地区 (加)数)	サロ ン 名	延べ 利用人数	回数	備考
67		田合サロン	146	12	
68		サロンろくにん会	85	12	
69		やまにサロン	99	10	
70		新谷町サロン	0	0	30ヶ月のため 活動自粛 R5～休止 予定
71	三 善 (3)	山高なでしこ会	88	10	
72		多田ふれあいサロン	74	13	
73		ひまわり	68	12	
74	八多喜 (3)	伊州子サロン	16	2	
75		祇園サロン	61	12	
76		米津サロン	33	8	
77	上須戒 (3)	池岡なかよし会	31	6	
78		なでしこ	49	10	
79		ポピー会	61	6	
80	長 浜 (18) うち休止中 (2)	大和なでしこ会	100	13	
81		名ノ城いきいきサロン	42	12	
82		サロン松	63	11	
83		長浜ふれあいサロン松	40	12	
84		長浜ふれあいサロン竹	87	12	
85		長浜ふれあいサロン梅	51	12	
86		小浦あらせ会サロン	67	24	
87		柴の里サロン	58	12	
88		楽々会サロン	42	8	
89		櫛生ふれあいサロン	137	13	
90		グループ こんにち輪	0	0	R4～休止 R5～ 活動再開 予定
91		郷・ゴーサロン	62	10	
92		仁久ふれあいサロン	64	12	
93		にこにこおしゃべりサロン	151	24	
94		本村いきいきサロン	0	0	R4～休止
95		さわやか体操	155	20	
96		白滝いきいきサロン	56	12	
97		白滝五区楽サロン	74	12	
98	肱 川 (5)	生きがいサロン予子林	157	17	
99		正山風のサロン	61	7	
100		森どんぐりサロン	57	8	
101		中津ふれあいサロン	213	24	
102		どんどこサロン山鳥坂	91	6	

	地区 (加数)	サロン名	延べ 利用人数	回数	備考
103	河 辺 (2)	坂本ふれあいサロン	59	10	
104		御幸の会	45	7	
合計 104 サロン (うち、新規 5 サロン、休止中 5 サロン)			9,019	1,206	

イ 障がい者サロン 一覧

	地区	サロン名	延べ 利用人数	回数	備考
105	喜 多	あゆみサロン	31	7	
合計 1 サロン			31	7	

ウ 子育てサロン 一覧

	地区	サロン名	延べ 利用人数	回数	備考
106	喜 多	おひさま	144	12	
合計 1 サロン			144	12	

エ ミニデイ

	地区	名 称	延べ 利用人数	回数	備考
107	肱 北	ふれあいやよいの会	143	9	
108	新 谷	一日会	113	12	
合計 2 サロン			256	21	

オ 合計

	サ ロ ン 数	延べ 利用人数	回 数	備考
令和 4 年度	合計 108 サロン	9,450	1,246	
令和 3 年度	合計 109 サロン	8,870	1,026	
前 年 比	(△6 サロン)	580	220	

カ ふれあい・いきいきサロンお世話人交流会

日頃から、サロン活動に協力をしていただいているお世話人などを対象に、
情報提供・情報共有等を図ることを目的に開催した。

開催日	会 場	対象地区	参加 人数	備考
令和 4 年 11 月 22 日	総合福祉センター	肱北・喜多・平 菅田・大川・上須戒	63	

開催日	会場	対象地区	参加人数	備考
11月29日	肱川公民館	肱川・河辺	18	
12月6日	新谷公民館	柳沢・新谷・三善・八多喜	22	
12月7日	久米公民館	肱南・久米・平野 南久米	31	
12月8日	長浜体育館	長浜	15	
		合計	149	

- ・内容：終活やエンディングノートの活用法
- ・講師：愛媛県行政書士会 広報副部長 小西 光子 氏

(4) 大洲市生活支援・介護予防サービス基盤整備事業（生活支援体制整備事業）の実施

ア 目的

地域において高齢者の生活支援・介護予防サービスの提供体制に向けたコーディネート機能（主に資源開発やネットワーク構築機能）を果たすために、大洲市社協に、「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」を3人（第1層：1名、第2層：2名）配置し、日常生活の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連動して支援体制の充実・強化を図ることを目的に各種事業を実施した。

イ 諸会議等の日程・内容について

(ア) 第1層協議体の開催実績

日時	内容
令和4年 7月12日（火） 午後1時30分～	①令和3年度事業報告について ②令和4年度事業計画について ③令和4年度井戸端会議等の取組みについて ④その他 ・第1層協議体並びに第2層協議体の愛称について ⑤意見交換
令和5年 3月14日（火） 午後1時30分～	①大洲市生活支援体制整備協議体新名称について ②令和4年度第2層協議体及び井戸端会議の取組について ③令和4年度の提言について ・移送支援サービスについて ④第2層協議体より ⑤意見交換会

(イ) 各地区第2層協議体会議

- ・第1～3回第2層協議体内容
 - ① これまでの井戸端会議の振返りについて

- ② 各地区「第2層協議体」の愛称について
- ③ 地区協議体の進め方について
 - ・アンケート調査について
 - ・アンケート調査の報告について
- ④ スマホ教室・終活セミナーについて
- ⑤ フードドライブについて

※上記の内容は、地区によって異なる場合があります。

地 区	回	日 程	人 数	備 考
久 米	第1回	令和4年11月9日(水)	12	
肱 北	第1回	令和4年7月29日(金)	16	
喜 多	第2回	令和4年10月26日(水)	16	
平	第2回	令和5年2月13日(月)	13	
南久米	第2回	令和4年6月3日(金)	17	
南久米	第3回	令和4年11月18日(金)	15	
長 浜	第1回	令和4年10月12日(水)	18	
肱 川	第1回	令和4年11月16日(水)	22	
合 計			129	

(ウ) 第1層協議体作業部会の開催実績

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止

(I) おおず井戸端会議の実施状況について

・第2～3回井戸端会議内容

① ワークショップ

テーマ；・地域にある良い活動や取組みについて

・地域にこれからあると良いと思われる活動について

② 生活支援コーディネーターと協議体について

③ その他

④ 質疑応答、意見交換会

地 区	回	日 程	人 数	備 考
平 野	第2回	令和5年2月22日(水)	18	
菅 田	第2回	令和4年7月26日(火)	12	
菅 田	第3回	令和4年12月16日(金)	14	
大 川	第2回	令和4年6月13日(月)	12	
柳 沢	第2回	令和5年3月1日(水)	15	
新 谷	第2回	令和4年10月17日(月)	21	

地 区	回	日 程	人 数	備 考
八多喜	第2回	令和4年11月4日(金)	15	
上須戒	第2回	令和5年2月28日(火)	12	
肱 川	第2回	令和4年7月19日(水)	18	
合 計			137	

(オ) 高齢福祉課・社協担当者会

日 時	内 容
令和5年 1月24日(火)	①第2層協議体に係わる進捗状況について ②令和4年度の反省と評価、令和5年度に向けての取組や抱負

(カ) 会議及び研修会への参加

開 催 日	研 修 会 及 び 会 議 内 容	参 加 人 数	備 考
令和4年6月8日	第4回SCカフェ	3名	オンライン
8月5日	第5回SCカフェ	3名	オンライン
8月29日	愛媛県人口減少セミナー	1名	オンライン
10月7日	令和4年度生活支援コーディネーター研修会(全体会)	7名	オンライン
10月20日	第6回SCカフェ	3名	オンライン
10月28日	第7回SCカフェ	3名	オンライン
11月8日	令和4年度移動支援セミナー	5名	オンライン
11月28日	令和4年度南予地域生活支援コーディネーター等交流研修会	4名	
12月21日	第8回SCカフェ	3名	オンライン
令和5年1月24日	令和4年度地域づくり加速化事業ブロック別研修会	3名	オンライン
1月26日	令和4年度生活支援コーディネーター研修会(活動報告会・交流会)	3名	オンライン
3月17日	第9回SCカフェ	3名	オンライン

※SCカフェ：生活支援コーディネーターカフェの略称
オンラインでの交流会・研修会

(5) 大洲市在宅福祉サービス事業の実施

ア 在宅福祉推進員の設置

在宅福祉の一層の充実を図るため、各地区に在宅福祉推進員を設置し、民生児童委員ほか関係者と連携調整を図りながら、在宅福祉活動を推進した。

・推進員数 26名

(肱南・肱北・平・菅田・新谷地区社協2名、喜多地区社協・長浜地区社

協3名、その他の地区社協1名)

・推進員会の開催状況

<委嘱状交付式・連絡会（地区社協会長会と合同開催）>（再掲）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り

<第1回連絡会>令和4年12月12日

内 容：「感染症から身を守ろう！」

講 師：鵜久森 陽子 先生

（日本赤十字社愛媛県支部事業推進課福祉係長）

参加者数：19名参加

イ 大洲市在宅福祉サービス事業（新介護キップ制度）の推進

地域の福祉問題を、地域住民同士がお互いに支えあいながら解決を目指す一つの手段としての在宅福祉サービス事業を推進した。

- ・生活支援活動 ごみ出し・草刈・買い物・外出時の介助等
- ・地域活動支援 地区社協事業やサロン活動等

【令和4年度活動状況】

1回の活動につき2点預託

地区名	会員数 (人)	令和2年度 活動点数実績	令和3年度 活動点数実績	令和4年度 活動点数実績	預託点数 累 計
肱 南	74	598	810	820	9,672
久 米	38	232	312	316	6,122
肱 北	37	314	282	348	6,102
喜 多	88	488	930	766	11,152
平	68	544	632	1,268	8,578
平 野	20	114	108	120	3,412
南久米	42	928	476	618	6,222
菅 田	50	356	344	250	5,212
大 川	47	154	192	232	4,708
柳 沢	34	138	166	160	5,028
新 谷	52	812	788	634	6,956
三 善	6	0	0	0	3,500
八多喜	38	118	78	94	3,240
上須戒	10	48	74	48	1,094
長 浜	33	702	732	858	3,176
肱 川	7	52	40	56	294
河 辺	0	0	0	0	0
合 計	644	5,598	5,964	6,588	84,468

- ・令和4年度 会員数 644名（前年度；655名 前年比 △11名）
（新規加入会員 39名・退会会員 50名）

(6) 大洲市点訳奉仕員等養成講座事業の実施

障がい者の社会参加促進やボランティア活動への意識啓発のため各種ボランティア養成講座を開催した。

- | | | |
|--|------------------|-------|
| ① 手話奉仕員養成講座 | 全 24 回 | 9 名受講 |
| 講師：岡田 恒美 氏
山下 幸恵 氏
手話サークルドリーム
手話サークル内の子 | | |
| ② 視覚障がい者に対する音声訳奉仕員養成講座 | 全 10 回 | 6 名受講 |
| 講師：今川 潤子 氏
音声訳ボランティアサークルころこ | | |
| ③ 要約筆記奉仕員養成講座 | 開講見送り | |
| ④ 点訳奉仕員養成講座 | 全 10 回 | 3 名受講 |
| 講師：点訳サークルひとみ | | |
| ⑤ 傾聴ボランティア養成講座 | 全 4 回 | 9 名受講 |
| | (うち 1 回ロールプレイング) | |
| 講師：一般社団法人愛媛県ネットワーク協会 代表理事 幸田 裕司 氏 | | |

(7) ボランティア活動の推進

ア ボランティア活動の啓発

イ 大洲市ボランティア相談窓口開設

ウ 大洲市ボランティア連絡協議会活動支援

- ・市民のつどい時の事業（ボラ連コーナーの設置・支援）
日付：令和 4 年 11 月 13 日（日）
会場：大洲市総合福祉センター
- ・災害ボランティア研修会への協力
日付：令和 4 年 9 月 11 日（日）
会場：大洲市防災センター
講師：大洲消防署・国土交通省大洲河川国道事務所
- ・市町社協ボランティア組織連絡会・交流会
日付：令和 5 年 2 月 7 日（火）
会場：西条市（大洲市からオンライン参加に関する支援）
- ・ふれあいタイム（移動ボランティア）への参加
（新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催見送り）
- ・定例会・・・毎月第 1 火曜日（年間 12 回）

エ その他各種ボランティアイベント等への協力・支援・調整

- ・復興応援コンサート 2022
日程：令和 4 年 5 月 29 日（日）
会場：肱川保健センター
主催：各地自治体職員有志
- ・復興応援炊き出し（うどん）
日程：令和 4 年 7 月 7 日（木）
会場：市役所肱川支所
主催：國安うどん（香川県高松市）

- ・宇宙探検&天体観望会
 日程：令和4年11月5日（土）
 会場：災害公営住宅徳森団地
 主催：兵頭氏（西予市・個人）

オ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和4年10月29日	愛媛県内傾聴ボランティアグループ交流会 in 内子町	2名	
令和5年2月7日	愛媛県ボランティア・市民活動センター第2回中間支援プロジェクト委員会並びに愛媛県ボランティア組織連絡会・交流研修会	3名	ハイブリッド
3月9日	重層的支援体制整備について	1名	

(8) ボランティア保険の加入促進

* 令和5年3月末 加入 個人保険：1,110名

(9) 災害ボランティアへの備え・対応

ア 大規模な自然災害の発生に備え、被災地支援を迅速かつ円滑に実施するため協定を締結した。

締結日：令和4年7月28日（木）

締結内容：災害ボランティアセンター設置・運営協定（大洲市・大洲市社協）
 被災地支援に関する協定（大洲市・大洲青年会議所・大洲市社協）

イ 災害時における被災地支援に関する協定に基づく情報交換会の開催

日程：令和5年3月14日（火）

会場：大洲市総合福祉センター

出席者：大洲市（社会福祉課・復興支援課・危機管理課・都市整備課）
 大洲青年会議所
 大洲市社会福祉協議会
 国立大学法人愛媛大学

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和4年6月15日	令和4年度地域支え合い・災害支援ネットワーク第1回南予会議	2名	
8月8日	災害ケースマネジメント手引書作成に係るヒアリング調査	3名	オンライン
8月19日	内子町包括・居宅介護支援事業所連絡会	1名	講師対応
8月27日	令和4年度愛媛県総合防災訓練	1名	
8月30日	令和4年度地域支え合い・災害支援ネットワーク第1回全県会議	2名	オンライン
10月1日	令和4年度愛媛県防災士養成講座	1名	講師対応
10月5日	市町地域支え合いセンター運営ガイドライン会議(第1回)	1名	
10月28日	令和4年度地域支え合い・災害支援ネットワーク第2回南予会議	1名	
10月28日	災害ケースマネジメント研修(基礎編)	1名	
11月1日 ~2日	災害ボランティアセンター運営中核スタッフ養成研修	1名	
11月10日	災害ケースマネジメントに関するヒアリング調査(徳島大学)	3名	
11月17日	市町地域支え合いセンター運営ガイドライン会議(第2回)	1名	
12月5日	災害ケースマネジメントを用いたところのケアの可能性ヒアリング調査(高崎経済大学)	2名	オンライン
12月12日	災害ケースマネジメントに関するヒアリング調査(徳島大学)	2名	オンライン
令和5年1月20日	災害ケースマネジメントに関するヒアリング調査(徳島大学)	4名	オンライン
1月26日	令和4年度地域支え合い・災害支援ネットワーク第2回全県会議	1名	
1月26日	4者連携枠組み構築推進研修	1名	
2月9日 ~10日	令和4年度災害ボランティアセンターマネジメント研修四国ブロック	1名	
2月15日	令和4年度地域支え合い・災害支援ネットワーク第3回南予会議	1名	
2月15日	災害ケースマネジメント研修(実践編)	1名	
2月19日	令和4年度愛媛県災害時福祉人材マッチング制度登録者研修会	1名	講師対応

(10) 福祉体験教室の支援・福祉体験機材の貸出
ア 福祉体験教室への講師派遣・コーディネート

学 校 名	派遣内容	日 付
大洲小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和5年2月1日
喜多小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和5年1月30日
平小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和5年2月2日
平野小学校 4年生	盲導犬教室 (島根あさひ訓練センタースタッフ講師対応)	令和5年2月3日
乗津小学校 4年生	パラスポーツ教室 (愛媛県障がい者スポーツ地域コーディネーター講師対応)	令和5年2月22日
長浜小学校 4年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和4年7月15日
	点訳教室 (点訳サークル対応)	令和5年2月3日
肱川小学校 4年生	パラスポーツ教室 (愛媛県障がい者スポーツ地域コーディネーター講師対応)	令和4年11月1日
大洲南中学校 3年生	福祉施設ガイダンス	令和4年9月22日
	パラスポーツ教室 (愛媛県障がい者スポーツ地域コーディネーター講師対応)	令和4年10月13日
	手話教室 (手話通訳者講師対応)	令和4年10月28日
大洲北中学校 3年生	福祉施設ガイダンス	令和4年9月21日
平野中学校	福祉施設ガイダンス	令和4年6月30日
肱東中学校 3年生	認知症絵本教室	令和4年5月26日
	傾聴・コミュニケーション教室	令和4年6月7日
	交流・体験教室	令和4年6月28日
	地域交流活動	令和4年7月5日

学 校 名	派遣内容	日 付
東中学校 3年生	車椅子体験・高齢者疑似体験教室	令和4年6月29日
長浜中学校 3年生	手話教室 (手話通訳者講師対応)	令和4年12月1日
	ふくし・ボランティアの話 (人形劇ボランティア「へそ太郎」協力)	令和4年12月2日
肱川中学校 3年生	点訳教室 (点訳サークル対応)	令和4年7月1日

イ 物品のみの貸し出し

貸 出 先	物 品 名 等	期 間
大洲小学校 4年生	高齢者疑似体験セット、車椅子、アイマスク体験セット、点字板	令和5年1月13日 ～16日
久米小学校 4年生	車椅子	令和5年2月15日 ～16日
	高齢者疑似体験セット	令和5年2月20日 ～21日
喜多小学校 4年生	高齢者疑似体験セット、ユニバーサルデザイン文房具	令和5年1月18日 ～19日
平野小学校 4年生	車椅子	令和4年6月8日 ～9日
	高齢者疑似体験セット	令和4年6月22日 ～23日
菅田小学校 4年生	車椅子、ユニバーサルデザイン文房具	令和4年10月29日 ～11月4日
新谷小学校 4年生	車椅子、高齢者疑似体験セット、ユニバーサルデザイン文房具	令和5年2月22日 ～24日
三善小学校 3・4年生	点字板	令和5年2月10日 ～13日
栗津小学校 4年生	高齢者疑似体験セット	令和5年2月15日 ～17日
大洲南中学校 3年生	高齢者疑似体験セット、車椅子、食器自 助具	令和4年10月18日 ～20日
肱川中学校 3年生	高齢者疑似体験セット、車椅子	令和4年6月7日 ～8日
西予市社会福 祉協議会	高齢者疑似体験セット	令和4年11月21日 ～25日

ウ 施設見学・インタビュー

学校名	内容	受入日
大洲高等学校 1年生	「社会的弱者に対する福祉の対応について」聞き取り調査	令和4年10月21日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から施設見学については、自粛。

エ 研修会・会議

令和4年度は、参加なし

(11) ワークキャンプ事業の実施

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、開催を見送り。

(12) 大洲市地域福祉（ボランティア）研修会の開催

生活支援体制整備事業を推進するため県内先進地である久万高原町の取組についての講演会を開催。

テーマ 『～「つながる」ことから、「気になる存在」が生まれる～』

講師 佐々木 将史 先生

久万高原町役場保健福祉課 長寿介護班 地域包括支援センター

日程 令和5年2月20日（月）

会場 大洲市総合福祉センター

参加者数 92名

(13) 社協会員制度の推進

民間団体である社会福祉協議会が行う福祉事業の推進と市民の参加意識の醸成を図るため、市民各位に社協会員加入をお願いした。

※令和4年度 社協会員制会費納入状況 【前年比；△221口】

地区	令和3年度 加入口数	令和4年度 加入口数	金額	一口金額	備考
肱南	1,092口	1,084口	325,200円	300円	
久米	669口	655口	196,500円	300円	
肱北	628口	616口	246,400円	400円	
喜多	1,466口	1,414口	424,200円	300円	
平	834口	835口	250,500円	300円	
平野	642口	639口	127,800円	200円	
南久米	370口	362口	74,000円	200円	200×346 300×16
菅田	957口	940口	188,000円	200円	
大川	249口	245口	122,500円	500円	
柳沢	159口	157口	78,500円	500円	

地 区	令和 3 年度 加 入 口 数	令和 4 年度 加 入 口 数	金 額	一口金額	備 考
新 谷	942 口	944 口	283,200 円	300 円	
三 善	254 口	250 口	62,500 円	250 円	
八多喜	526 口	516 口	154,800 円	300 円	
上須戒	149 口	144 口	72,000 円	500 円	
長 浜	2,276 口	2,210 口	686,400 円	300 円	10,000×1 2,000×4 1,000×10 300×2,194 200×1
肱 川	652 口	638 口	191,400 円	300 円	
河 辺	244 口	239 口	119,500 円	500 円	
計	12,109 口	11,888 口	3,603,400 円		

(14) まごころ銀行運動の推進

まごころ銀行は、地域住民の善意の預託を受けて、それを効率的に社会に還元して地域福祉事業に役立たせることを目的とした制度であり、その啓発推進に努めた。

〔金銭の部〕

	件数	金 額		件数	金 額
合 計	81	2,565,323			
一 般 預 託	13	540,000			
指 定 預 託	68	2,025,323			
配 分 先	件数	金 額	配 分 先	件数	金 額
肱南地区社協	2	40,000	柳沢地区社協	6	150,000
久米地区社協	3	90,000	新谷地区社協	3	50,000
肱北地区民協	3	140,000	三善地区社協	2	40,000
喜多地区社協	2	108,800	八多喜地区社協	1	10,000
平 地 区 社 協	2	130,000	上須戒地区社協	4	110,000
平野地区社協	10	278,000	長浜地区社協	2	15,000
南久米地区社協	2	80,000	肱川地区社協	8	204,818
菅田地区社協	2	100,000	河辺地区社協	2	80,000
大川保福協	8	150,000	地区社協以外	6	248,705

〔物品の部〕

品 名	払 出 先
衣類（こども服） 一式	大洲市社会福祉協議会

品名	枚数	払出先
ハガキ、切手	32枚	大洲市社会福祉協議会

(15) マイクロバスの運行

大洲市社会福祉協議会の事業活動、民生児童委員協議会及び地区社会福祉協議会の地域福祉の向上を目的とした研修及び福祉活動、サロン活動の視察研修、ボランティアグループの研修等に利用した。

令和4年度においても、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に努めながらマイクロバスの運行を行った。

利用種別	利用回数	利用人数
大洲市社会福祉協議会	3回	45名
民生児童委員協議会	0回	0名
地区社会福祉協議会	1回	10名
サロン視察研修	20回	295名
ボランティアグループ	0回	0名
令和4年度合計	24回	350名

令和3年度合計	13回	216名
前年比	11回	134名

(16) 地区社協地域福祉活動への助成

地区社協が実施主体となって開催している地域ふれあい事業・独居高齢者のつどい・独居高齢者料理教室・在宅介護者のつどい等に対し助成を行い、一人暮らし高齢者等に対する小地域福祉活動に関する支援を行なった。

【地区別実施状況】

地区	地域ふれあい事業 (給食サービス)		独居高齢者のつどい		独居高齢者料理教室		在宅介護者のつどい	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
肱南	2	552	0	0	0	0	—	—
久米	1	123	0	0	0	0	—	—
肱北	2	318	1	13	1	29	—	—
喜多若宮	2	571	1	212	1	110	—	—
喜多五郎					2	83	—	—
喜多田口					2	105	—	—
平	2	204	1	81	—	—	—	—
平野	2	217	—	—	0	0	—	—
南久米	2	156	0	0	—	—	—	—

地 区	地域ふれあい事業 (給食サービス)		独居高齢者 のつどい		独居高齢者 料理教室		在宅介護者 のつどい	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
菅 田	2	120	0	0	—	—	—	—
大 川	1	90	1	19	—	—	—	—
柳 沢	2	90	0	0	—	—	—	—
新 谷	2	412	1	23	—	—	—	—
三 善	2	129	1	5	—	—	—	—
八 多 喜	1	69	0	0	—	—	—	—
上 須 戒	2	128	0	0	—	—	—	—
長 浜	2	143	—	—	—	—	—	—
肱 川	2	106	—	—	—	—	—	—
河 辺	2	100	—	—	—	—	0	0
合 計	31	3,528	6	353	6	327	0	0

(17) 共同募金活動の推進

令和4年度は、地域のボランティア活動や子ども食堂、サロン事業への支援等、地域福祉活動をはじめ災害対応等に幅広く活用することを目的に共同募金活動を行った。令和元年から開始した、「事業所特別募金」及び令和2年から開始した「クリアファイル募金」を継続して行うと共に、新たな取組として、「おまつり村」での街頭募金活動も行った。

ア 大洲市共同募金運営委員会の開催

開催日：令和4年9月16日（金）

令和4年度目標額：7,254,000円

大洲市共同募金委員会委員：地区社会福祉協議会会長、地区民生児童委員協議会会長、大洲市自治会連絡会議役員、地区行政連絡部会長又は地区区長会長、大洲市福祉事務所長

大洲市共同募金委員会監事：大洲市民生児童委員協議会監事、大洲市市民福祉部高齢福祉課長

イ 募金実績の内訳

*実施期間 令和4年10月1日～令和4年12月31日（3ヶ月）

*実績額 11,653,644円（前年比－310,276円）

（内訳）

事業所特別募金	510,000円	
戸別募金	5,912,670円	
法人募金	2,273,729円	（事業所特別募金を除く）
個人大口募金	1,958,396円	
街頭募金	144,533円	
学校募金	105,491円	
職域募金	420,118円	
イベント募金	192,527円	

クリアファイル募金	57,495 円	
その他の募金	78,685 円	

ウ 募金実績の地区別内訳

地区名	戸別募金	法人募金	個人 大口募金	街頭 募金	学校 募金	職域 募金	イベント 募金	クリア ファイル 募金	その他 の募金	募金額 合計
肱南	526,350	130,000	66,000	0	0	0	0	0	0	722,350
久米	296,300	107,000	88,000	0	0	0	0	0	0	491,300
肱北	310,200	71,000	129,896	0	0	0	0	0	0	511,096
喜多	641,050	367,942	220,000	0	0	0	0	0	0	1,228,992
平	395,200	402,600	23,000	0	0	0	0	0	0	820,800
平野	268,550	143,600	76,000	0	5,778	0	0	0	0	493,928
南久米	168,500	35,000	141,000	0	0	0	0	0	0	344,500
菅田	470,500	368,803	64,000	0	6,651	0	0	500	0	910,454
大川	242,000	0	0	0	0	0	0	0	0	242,000
柳沢	154,000	0	0	0	0	0	0	0	0	154,000
新谷	565,200	93,500	94,000	21,145	12,825	0	180,777	0	400	967,847
三善	130,520	77,000	136,000	0	1,163	0	0	0	0	344,683
八多喜	255,300	75,648	278,500	0	4,489	0	0	0	1,000	614,937
上須戒	72,000	23,000	57,000	0	0	0	0	0	0	152,000
長浜	988,800	257,000	466,000	13,210	12,223	44,687	1,000	2,605	2,105	1,787,630
肱川	315,200	76,000	0	8,624	13,059	67,147	0	6,000	1	486,031
河辺	113,000	24,500	103,000	0	0	9,000	10,750	2,000	0	262,250
事務局	0	531,136	16,000	101,554	49,303	299,284	0	46,390	75,179	1,118,846
計	5,912,670	2,783,729	1,958,396	144,533	105,491	420,118	192,527	57,495	78,685	11,653,644

エ 災害見舞金 全焼：3件
死亡：1件

オ 老人のひろば事業

事業の内容	配分地区
老人クラブ備品（グランドゴルフセット）	久米地区社会福祉協議会
老人クラブ備品（ミニボウリングセット）	喜多地区社会福祉協議会
サロン事業備品（クローカー備品）	平地区社会福祉協議会
高齢者事業備品（集会用テント）	柳沢地区社会福祉協議会
老人クラブ備品（ゲートボール備品）	肱川地区社会福祉協議会

カ 児童の健全育成事業

事業の内容	配分地区
スポーツ少年団備品（ミニバス備品）	肱南地区社会福祉協議会
スポーツ少年団備品（卓球備品）	三善地区社会福祉協議会
児童事業備品（スティック積木・ポッチャほか）	上須戒地区社会福祉協議会
児童事業備品（管理機）	長浜地区社会福祉協議会
ソフトテニスクラブ備品（ソフトテニス備品）	肱川地区社会福祉協議会

キ 会議及び研修会への参加

日 時	研修会及び会議内容	参加人数	備 考
令和4年7月4～5日	じぶんの町を良くする第11回赤い羽根全国ミーティング	1名	オンライン

※令和4年度愛媛県共同募金配分金交付式（令和4年4月8日）については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から開催見合わせとなった。

(18) 会いたい応援プロジェクト事業の実施

新型コロナウイルス感染症等の影響等で遠方に暮らすご家族やご友人等とビデオ通話アプリ（オンライン）での面会をすることで、孤独感・孤立感の解消を目的に新たな繋がりを支援した。

- ・利用回数1回（Zoom利用）

3 相談支援・権利擁護関係

(1) 生活困窮者自立支援事業（大洲市くらしの相談支援センター）の実施

平成27年4月から生活困窮者自立支援法が施行された。長引く景気の低迷により失業や非正規雇用、低所得者などが急増し、働くことが可能な世代の生活保護受給者も増加している。

また、単身世帯やひとり親世帯の増加、近所づきあいの希薄化などによる社会的孤立によって、誰にも相談できない状況に陥りやすくなっている。

このような社会情勢の中で、誰もが生活に困窮する恐れが高まっており、何らかの理由で生活のしづらさを感じられている方の自立を図るため相談支援と啓発を行った。

なお、令和4年度から、より自立を支援するために就労準備支援事業と家計改善の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行う家計改善支援事業を追加で受託し、実施した。

ア 相談件数

新規相談件数 131件

イ プラン作成・終結状況

新規プラン作成 5件（内、自立支援 3件、家計改善 2件）

再プラン作成 1件

プラン終結 6件

ウ 相談者年齢

相談者年代	男	不明	女	計
10代	0	0	0	0
20代	5	0	5	10
30代	8	0	3	11
40代	15	0	11	26
50代	8	0	12	20

相談者年代	男	不明	女	計
60～64歳	6	0	1	7
65歳以上	20	0	15	35
不明	12	1	9	22
計	74	1	56	131

エ 相談内容（複数回答）

相談内容	件数
病気や健康、障がいのこと	13
住まいについて	2
収入・生活費のこと	80
家賃・ローンの支払いのこと	11
税金・公共料金の支払いのこと	8
債務について	8
仕事探し・就職について	8
仕事上の不安やトラブルについて	0
地域との関係について	2
家族との関係について	1
子育てのこと	0
介護のこと	2
ひきこもり・不登校	6
DV・虐待	1
食べるものがない	11
その他（相談機関問合せほか）	32
計	185

カ 広報・啓発

広報誌・ホームページでの情報提供

キ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和4年5月19日	家計相談支援業務に関する視察研修	4名	
6月10日	第159回市町村職員等を対象とするセミナー（ひきこもり支援の推進について）	2名	オンライン
6月21日	八幡浜・大洲生活保護受給者等就労自立促進協議会	2名	
9月14日	第2回ちゃんぽん座談会	1名	オンライン
9月15日	ギャンブル等依存症対策研修会	5名	オンライン
12月9日	地域福祉支援検討会・地域福祉研修（アルコール依存症）	2名	
12月20日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修（孤	1名	オンライン

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
	独・孤立の理解とアウトリーチ相談支援研修		
令和5年1月23日	中国・四国ブロック別研修（主任初任者研修）	1名	オンライン
3月13日	第2回関係機関連絡会議	2名	オンライン

(2) 大洲市成年後見制度利用促進事業（成年後見サポートセンター設置）の実施

令和4年度から大洲市成年後見利用促進事業を大洲市から受託し、事業実施の中核機関として「大洲市成年後見サポートセンター」を設置した。

同センターでは、認知症や障がいなどの理由により、ご本人だけでは財産管理や契約行為などの法律行為や意思決定が難しくなった場合などに対し、成年後見制度の利用に関する相談を受け付け、相談内容によって適切な関係機関につなぐなど、誰もが住み慣れた地域・環境で安心して生活ができるように相談・支援等を行った。

ア 相談・利用支援

相談件数（新規）

	認知症	知的	精神	その他	合計
来所	8	2	0	4	14
電話	5	1	2	5	13
訪問	1	1	0	0	2
その他	8	7	1	8	24
合計	22	11	3	17	53

相談回数（延べ）

	認知症	知的	精神	その他	合計
来所	14	4	0	6	24
電話	129	3	6	16	154
訪問	7	1	1	0	9
その他	23	7	4	13	47
合計	173	15	11	35	234

相談者数（延べ・内訳）

	認知症	知的	精神	その他	合計
本人	2	1	0	7	10
親族	67	10	0	5	82
ケアマネ	16	0	1	1	18
障がい支援専門員	0	0	0	0	0
民生委員	0	1	0	3	4
知人・隣人	0	0	0	0	0

	認知症	知的	精神	その他	合計
医療機関	3	1	2	0	6
後見人等	2	0	0	0	2
社協	0	0	0	3	3
高齢福祉課	58	0	6	7	71
社会福祉課	0	1	0	2	3
その他	25	1	5	4	35
合計	173	15	14	32	234

上記のうち成年後見制度利用に至った件数 2件（うち認知症2件）

イ 広報・啓発活動

広報誌やホームページの他、各種団体・機関等が開催する会議・研修等の場を活用し、成年後見制度及びセンターの機能等に関する広報・啓発活動を実施した。

- ・広報誌社協だより（2022年4・6月号掲載）
- ・チラシ配布（市内回覧・公民館等設置）約2,100枚
- ・社協ホームページ及びSNS（フェイスブック・ツイッター・Instagram）にて、情報発信を行った。
- ・その他各種会議等を活用した広報・啓発活動

日 程	会議等の名称及び内容	参加人数	備考
令和4年4月22日	大洲市居宅介護支援事業所連絡会	65名	
4月28日	大洲市障がい相談事業所連絡会	15名	
5月9日	大洲市民生児童委員協議会会長会	17名	
5月17日	大洲市障がい者自立支援協議会	36名	
5月20日	大洲市くらしの相談支援センター支援調整会議	18名	
6月15日	長浜地区民生児童委員協議会定例会	38名	
7月26日	大洲市障がい者連絡協議会 総会	27名	
9月22日	家族教室（精神障がい者） テーマ「親亡き後に関する勉強会」①	8名	
10月28日	喜多地区民生児童委員協議会勉強会	16名	
11月22日	サロンお世話人交流会 （総合福祉センター）	61名	
11月29日	サロンお世話人交流会 （肱川公民館）	18名	
12月6日	サロンお世話人交流会 （新谷公民館）	22名	

日 程	会議等の名称及び内容	参加人数	備 考
12月7日	サロンお世話人交流会 (久米公民館)	31名	
12月8日	サロンお世話人交流会 (長浜保健センター)	20名	
12月8日	家族教室(精神障がい者) テーマ「親亡き後に関する勉強会」②	8名	
12月9日	大洲市民生児童委員協議会会長会	17名	
12月12日	在宅福祉推進員連絡会	26名	
令和5年2月8日	出前講座「大洲手をつなぐ育成会勉強会」	17名	
2月10日	出前講座「社協職員研修会」	30名	
2月15日	出前講座「田口サロン合同勉強会」	18名	
2月21日	成年後見制度無料相談会 (オズメッセ店内)	8名	

ウ 担い手養成

担当者連絡会等において、担い手養成に関する協議・検討

エ 後見人支援・受任調整

・成年後見制度利用促進協議会の開催

日程：令和4年7月20日開催

会場：大洲市総合福祉センター

・受任調整会議の開催

日程：令和4年8月16日及び令和5年2月10日開催

案件数：合計6件協議

オ その他会議・研修会への参加

・担当者連絡会の開催 年間11回(原則、毎月第3火曜日)

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備 考
令和4年7月22日	成年後見制度利用促進・総合的な権利擁護支援にかかる地域巡回セミナー研修	1名	オンライン
9月1日	令和4年度「権利擁護推進のための担い手養成研修会」	1名	
11月2日	家事家裁関係機関連絡会	1名	
11月11日	令和4年度消費者安全確保地域協議会構成員研修会	1名	

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
11月17日	法テラス勉強会	3名	
11月24日	成年後見制度利用セミナー	1名	オンライン
11月26日	リーガルサポートセンター会員との合同研修会	1名	
12月14日	愛媛県成年後見制度利用促進協議会	1名	
令和5年2月1日	持続可能な権利擁護のしくみ(プレ研修)	1名	オンライン
2月9日	持続可能な権利擁護のしくみ(プレ研修)	1名	オンライン
3月15日	法テラス勉強会	3名	
3月24日	後見人等への意思決定支援研修	2名	オンライン

(3) 在宅介護支援センターの運営

担当地区民生児童委員、在宅福祉推進員等と連携を図りながら、在宅介護に関する総合相談や各機関とのサービス調整等、在宅での介護の支援に努めた。

また、地域に密着した支援センターを目指し、サロン活動や地区行事に積極的に参加し介護教室等を実施した。

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら相談業務・各種事業に対応を行った。

- ・職員配置 ソーシャルワーカー1名
- ・相談件数 110件（訪問91件・来所14件・電話5件・その他0件）
- ・高齢者実態把握 249件（基本調査188件・個別調査61件）
- ・地域事業参加 98件（サロン35件・転倒予防教室0件・懇話会52件・研修会11件）

(4) 生活福祉資金貸付事業の実施

低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯に対し、無利子又は低利で利用目的にあった資金を貸し付けるとともに、必要な援助指導を行い、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進を図り、安定した生活が営めるように努めた。

また、令和2年度及び3年度から引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少や失業等により生計の維持が困難となった世帯を対象に特例貸付（緊急小口・総合支援資金）に関する相談支援を行うことにより自立・生活再建に関する支援を生活困窮者自立相談支援事業と一体的に行った。

- ・生活福祉資金相談延べ件数：694件（内貸付決定件数：22件）

資金種別	令和4年度貸付額 (令和4年4月～ 令和5年3月)		貸付状況(令和5年3月末現在)				
	件数	金額(円)	件数				
			大洲	長浜	肱川	河辺	計
総合支援資金	0	0	1	0	0	0	1
災害・療養・介護、 技能習得・転居、障害 者自動車購入経費等	3	4,812,114	13	13	2	1	29
教育支援資金	2	2,950,000	14	6	0	0	20
緊急小口資金	17	1,212,000	31	4	0	0	35
要保護世帯向 不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0	0	0	0	0
臨時特別つなぎ資金	0	0	0	0	0	0	0
離職者支援資金	0	0	1	0	0	0	1
合計	22	8,974,114	60	23	2	1	86

- ・令和4年度償還完了件数：23件
- ・生活福祉資金合同相談会開催なし ※個別対応
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた緊急小口資金等特例貸付に関する相談対応

相談件数(貸付期間 令和4年4月1日～令和4年9月30日)

資金種別	件数	金額	備考
特例 緊急小口資金	15	2,900,000	
特例 総合支援資金	12	6,000,000	
合計	27	8,900,000	

- ・会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和4年5月25日	第1回市町社協生活福祉資金担当者会議	6名	オンライン
12月21日	第2回市町社協生活福祉資金担当者会議 及び研修会	1名	

(5) 低所得世帯生活再建給付金に関する相談対応

物価高騰による影響を受けて、経済的に厳しい状況におかれている世帯のうち国の給付金対象とならない世帯を対象に、愛媛県独自の給付金を愛媛県社会福祉協議会が実施主体となり給付金が支給された。本会においても対象者からの問合せ、相談対応などの支援を行った。

- ・相談・問合せ件数 8件

(6) 日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)の推進と啓発

判断能力に不安のある高齢者や知的・精神障がい者等に対し、介護保険等の利用援助や日常的な金銭管理、通帳・印鑑等の重要書類のお預かり等、福祉サービスを適切に利用していただくための支援と啓発を行なった。

- ア 実施主体等 愛媛県社協、大洲市社協（事業の一部を県社協から業務委託）
 専門員 大洲市社協 2 名
 （業務；調査、契約、支援計画の作成）
 生活支援員 4 名（新規登録 0 名・登録解除 1 名）
 （業務；実際の支援、契約内容の履行補助）
- イ 大洲市社協契約件数 3 件（新規契約 0 件、解約 1 件）
 契約種別 認知症 0 名、知的 3 名、精神 0 名、その他 0 名
 解約理由 死亡による解約 1 件
 長期入院・入所による解約 0 件
 成年後見制度へ移行 0 件
 本人申出解約 0 件
- ウ 新規相談件数等
 本事業関係の問合せ件数 9 件
 成年後見制度等問合せ 0 件
 新規相談件数 1 件
 継続相談件数 496 件
 継続訪問件数 174 件
- エ 現地調査
 日程：令和 5 年 2 月 16 日（木）
 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンライン形式。
 調査員数：2 名
- オ 訪問支援（県社協地域福祉課）
 現地調査実施年のため開催見送り
- カ 広報・啓発
 ホームページでの情報提供
- キ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加人数	備考
令和 5 年 2 月 1 日	持続可能な権利擁護支援モデル	1 名	オンライン
2 月 3 日	持続可能な権利擁護支援モデル	1 名	オンライン
3 月 3 日	専門員・生活支援員研修会及び第 2 回専門員連絡会	1 名	
3 月 9 日	成年後見制度利用促進検討会	1 名	オンライン

(7) 食料品等緊急一時生活支援事業の実施

本事業は、離職等によって生活に困窮している者又は世帯に対して、支援を行うことで当該窮迫状態の改善が見込まれる場合に、一時的に食料等を提供し、継続的な相談支援を行うことによって、自立に向けた生活の向上を図ることを目的に実施した。

令和 4 年度実績（延べ）	44 回（実世帯 36 件）
令和 3 年度実績（延べ）	50 回（実世帯 35 件）

(8) フードパントリー事業の実施

ア フードパントリー事業

本事業は、食料品等緊急一時支援事業だけでは対応できず、何らかの理由により生活に困られている方（世帯）を対象に、地域住民の方や企業、ボランティア団体等から支援・寄付をしていただいた食料品等を提供することにより、自立支援を図ることを目的に実施した。

- ・対象者：これまでに本会の各種相談に来られたひとり親及び多子世帯、大洲市母子寡婦連合会加入世帯のうち希望者
- ・実施方法：大洲市社協公式 LINE（相談支援）にて週3回（月・水・金）配信
- ・登録者数：39名（令和5年3月末時点公式LINE登録者数）
- ・配付件数：303件（延べ・令和5年3月末時点）
- ・協力企業・団体
企 業：フジグラン大洲店・マルナカ大洲店・愛たい菜出荷者組合・楽天ファーム
団 体：NPO法人フードバンク愛媛・ヘルピングハンズ

イ 第2回おおずフードパントリーの開催

ヘルピングハンズにご協力をいただき、本会の各種貸付相談に来られた母子・多子世帯及び大洲市母子寡婦連合会加入世帯を対象に食料品等の支援を行った。

- ・開催日：令和4年12月24日
- ・件数：56件

(9) 福祉機器貸出事業の実施

介護に係る経費の負担軽減を図り、自立支援のため福祉機器の貸出を行った。（令和5年3月末）

種 別	ギャッチベッド	電動ベッド	車イス
台 数	32台	7台	32台

(10) 大洲市外出支援サービス事業の実施

外出支援員が利用者宅と医療施設との間を送迎し、高齢者・障がい者等の在宅生活を支援した。（片道1回）

支 所 名		利用者数	延利用回数	活動日数
河 辺	令和4年度	66人	1,905回	219日
	令和3年度	66人	2,200回	222日
	比 較	0人	△295回	△3日

(11) 大洲市独居高齢者世帯等緊急通報装置保守管理事業の実施

概ね65歳以上の高齢者のみの世帯及び身体障がい者のみの世帯などを対象

とした緊急通報装置の保守管理、緊急時の初期対応にあたった。
また、月1回利用者の安否確認を行い、日常の状況把握に努めた。

(令和5年3月末)

緊急通報装置設置台数	110台(前年比 △14台) (新規設置14台・取外し28台)
設置者への安否確認(年間のべ件数)	1,372件
緊急時の初期対応	9件 (内119番通報 0件)
機器コンセント抜け等による通報	12件

(12) 大洲市心配ごと相談所設置事業の実施

総合福祉センター及び各支所に設置した相談所において、一般相談や法律相談、介護相談、電話による相談など、福祉ニーズの的確な把握に努めた。

項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
開所日数	242日	12日	12日	12日	278日	279日	△1日
相談件数	147件	9件	4件	2件	162件	187件	△25件
相談者数	187人	9人	4人	2人	202人	224人	△22人

相 談 内 容							
項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
生計	3件	1件	1件	0件	5件	4件	1件
年金	4件	0件	1件	0件	5件	1件	4件
職業・生計	1件	0件	0件	0件	1件	1件	0件
住宅	2件	1件	0件	0件	3件	4件	△1件
家族	4件	1件	2件	0件	7件	5件	2件
結婚	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
離婚	4件	0件	0件	1件	5件	11件	△6件
健康・衛生	1件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
医療	2件	0件	0件	0件	2件	1件	1件
精神衛生	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
人権・法律	90件	0件	0件	0件	90件	103件	△13件
財産	21件	1件	0件	0件	22件	25件	△3件
事故	1件	0件	0件	0件	1件	1件	0件
母子・児童	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
教育・青少年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
心身障がい者	0件	0件	0件	0件	0件	1件	△1件
父子母子福祉	0件	1件	0件	0件	1件	0件	1件
老人福祉	2件	1件	0件	0件	3件	3件	0件
苦情	7件	0件	0件	0件	7件	9件	△2件
その他	16件	3件	2件	1件	22件	31件	△9件

相 談 内 容							
項 目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
計	158件	9件	6件	2件	175件	200件	△25件
処 理 状 況							
項目	大洲	長浜	肱川	河辺	計	前年度	比較
解 決	106件	5件	2件	0件	113件	139件	△26件
継 続	6件	1件	0件	0件	7件	14件	△7件
他相談機関へ	17件	2件	3件	1件	23件	23件	0件
他機関へ	16件	1件	1件	1件	19件	13件	6件
社協へ	1件	0件	0件	0件	1件	0件	1件
そ の 他	12件	0件	0件	0件	12件	11件	1件
計	158件	9件	6件	2件	175件	200件	△25件

- ◆ 大洲本所（毎週）
 - ・一般相談 月・水曜日
 - ・法律相談 火・木曜日（原則月2回弁護士相談）
 - ・介護相談 金曜日
- ◆ 長浜支所（月1回） 第4金曜日 ・法律相談（偶数月）
- ◆ 肱川支所（月1回） 5日（原則：毎月） ・法律相談（年1回）
- ◆ 河辺支所（月1回） 10日（原則：毎月） ・法律相談（年1回）

(13) 大洲市点字広報等発行事業の実施

視覚・聴覚に障がいのある方等に対して、情報伝達・社会参加促進を図るため各種広報誌等を点訳・音声訳を行った。

（令和5年3月31日現在）

- ・点字広報発行登録者数 1名
- ・音声訳広報発行登録者数 16名
- ・発行内容（主なもの）
 - 広報おおず（年間12回）・社協だより（年間12回）・大洲市議会だより（年間4回）・広域消防おおず（年間4回）ほか
 - 協力・支援団体
 - 点訳サークルひとみ
 - 音声訳ボランティアサークルこころ

4 介護福祉（介護保険・障害福祉サービス）関係

令和4年度においても、介護保険サービス事業所及び障害福祉サービス事業所として介護職員等が、感染症の重症化リスクが高い高齢者・障がい者等に対して、各種サービスを安全かつ継続的に提供するため、国・県や市の通知等を確認し、新型コロナウイルス感染症拡大防止マニュアルを遵守してサービス提供を行った。

(1) 居宅介護支援事業所の運営

要介護・要支援状態にある高齢者等に対し、利用者の自己決定権の尊重、自

立を目指した介護計画及び介護予防計画（ケアプラン）の作成に努め、サービス事業者の意思統一を図った。

※ 介護支援専門員

（東大洲）常勤 6 名 （長浜）常勤 3 名 （肱川）常勤 3 名

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用人数	延べ利用人数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	187.2人	2,246人	183人
	令和3年度	168.3人	2,020人	177人
	比較	18.8人	226人	6人
長浜	令和4年度	80.3人	963人	95人
	令和3年度	76.3人	915人	72人
	比較	4.0人	48人	23人
肱川	令和4年度	93.0人	1,116人	91人
	令和3年度	86.3人	1,036人	89人
	比較	6.7人	80人	2人
全体	令和4年度	360.4人	4,325人	369人
	令和3年度	330.9人	3,971人	338人
	比較	29.5人	354人	31人

イ 介護予防事業

事業所名		1ヶ月 平均利用人数	延べ利用人数
東大洲	令和4年度	22.3人	268人
	令和3年度	24.9人	299人
	比較	△2.6人	△31人
長浜	令和4年度	21.7人	260人
	令和3年度	17.3人	208人
	比較	4.4人	52人
肱川	令和4年度	14.5人	174人
	令和3年度	16.1人	193人
	比較	△1.6人	△19人

事業所名		1ヶ月 平均利用人数	延べ利用人数
全 体	令和4年度	58.5人	702人
	令和3年度	58.3人	700人
	比 較	0.2人	2人

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備 考
令和4年5月 (7, 13, 14, 15, 28, 29日)	令和4年度主任介護支援専門員更新研修	1名	
7月22日	老年医学と認知症とフレイル・栄養支援	3名	オンライン
7月28日	地域個別ケア会議	1名	
8月9日	床ずれ対策オンラインセミナー	3名	オンライン
8月18日	法テラス勉強会	3名	
8月27, 28日 9月3, 4日	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1名	
9月1日	愛媛県介護支援専門員協会研修会 「予防プラン作成のポイント」	1名	オンライン
9月3日	ヤングケアラー支援のための研修会	1名	オンライン
9月29日	認知症疾患医療センター研修会 「認知症における診断の意味づけ」	7名	オンライン
10月13日	事業継続計画セミナー	1名	
10月(15, 16, 22, 29日) 11月(12, 13, 26, 27日)	主任介護支援専門員研修	1名	
10月30日	愛媛県作業療法士会主催 「わかるとできる！住環境整備」	2名	
11月11日	令和4年度消費者安全確保地域協議会研修会	1名	
12月2日	認知症高齢者虐待防止研修会	3名	オンライン
令和5年1月18日	在宅での看取り、人生会議についての研修会	3名	オンライン
1月27～29日 2月18～19日	介護支援専門員更新研修	1名	
2月9日	高次脳機能障害の理解と支援	6名	オンライン
2月10日	大洲市成年後見サポートセンター出前 講座 「成年後見制度について」	1名	再掲
【年間4回】	大洲市居宅介護支援事業所連絡会		ハイブリッド
【年間6回】	主任介護支援専門員連絡会 (市高齢福祉課主催)		

(2) 訪問介護事業の実施

サービスの質の高い事業所を積極的に評価する視点から、ヘルパーの活動環境の整備とサービスの標準化を行うために、各種研修会参加やサービスマニュアルの作成及び個別援助計画に沿ったサービスの提供に努めた。

《訪問介護員》令和5年3月31日時点

※（東大洲） 常勤ヘルパー 9名・登録ヘルパー 10名
 （長 浜） 常勤ヘルパー 6名・登録ヘルパー 5名
 （肱 川） 常勤ヘルパー 3名・登録ヘルパー 5名

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	489.7回	5,876回	50人
	令和3年度	588.2回	7,058回	40人
	比 較	△98.5回	△1,182回	10人
長 浜	令和4年度	464.7回	5,576回	28人
	令和3年度	499.8回	5,998回	30人
	比 較	△35.1回	△422回	△2人
肱 川	令和4年度	189.8回	2,277回	17人
	令和3年度	161.5回	1,938回	19人
	比 較	28.3回	339回	△2人
全 体	令和4年度	1,144.1回	13,729回	95人
	令和3年度	1,249.5回	14,994回	89人
	比 較	△105.4回	△1,265回	6人

イ 総合事業（訪問型サービス）の実施

総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）とは、市町が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域で支え合う体制づくりを推進し、要支援者等に対し効果的かつ効率的な支援等を可能とすることを目指すもの。

※要支援状態にある利用者に訪問型サービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めた。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	450.1回	5,401回	52人
	令和3年度	494.6回	5,935回	73人
	比較	△44.5回	△534回	△21人
長 浜	令和4年度	273.8回	3,285回	49人
	令和3年度	264.3回	3,171回	46人
	比較	9.5回	114回	3人
肱 川	令和4年度	127.4回	1,529回	18人
	令和3年度	188.0回	2,256回	23人
	比較	△60.6回	△727回	△5人
全 体	令和4年度	851.3回	10,215回	119人
	令和3年度	946.9回	11,362回	142人
	比較	△95.6回	△1,147回	△23人

ウ 障害者ホームヘルプ（居宅介護）事業

障害者総合支援法による身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉及び難病患者等について、一元的に共通の仕組みで共通のサービス提供に努め、指定障害福祉サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に定める内容を遵守し、事業を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	111.9回	1,343回	14人
	令和3年度	162.9回	1,955回	16人
	比較	△51.0回	△612回	△2人
長 浜	令和4年度	10.4回	125回	3人
	令和3年度	5.4回	65回	0人
	比較	5回	60回	3人
肱 川	令和4年度	30.9回	371回	5人
	令和3年度	24.3回	292回	3人
	比較	6.6回	79回	2人

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
全 体	令和4年度	153.3回	1,839回	22人
	令和3年度	192.6回	2,312回	19人
	比 較	△39.3回	△473回	3人

エ 同行援護事業（障がい福祉サービス）

視覚障がいにより移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む）移動の援護等の外出支援を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	22.1回	265回	3人
	令和3年度	24.0回	288回	4人
	比 較	△1.9回	△23回	△1人
長 浜	令和4年度	11.1回	133回	1人
	令和3年度	13.5回	162回	2人
	比 較	△2.4回	△29回	△1人
肱 川	令和4年度	0回	0回	1人
	令和3年度	0.1回	1回	1人
	比 較	△0.1回	△1回	0人
全 体	令和4年度	33.2回	398回	5人
	令和3年度	37.6回	451回	7人
	比 較	△4.4回	△53回	△2人

オ 移動支援事業（障がい福祉サービス）

ひとりで外出が難しい障害のある方に対し、社会生活上不可欠な外出及び余暇活動や社会参加のために、必要な移動の介助の支援を行った。

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	14.8回	177回	2人
	令和3年度	7.8回	94回	2人
	比 較	7回	83回	0人
長 浜	令和4年度	0.2回	2回	1人
	令和3年度	0回	0回	0人
	比 較	0.2回	2回	1人

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
肱川	令和4年度	3.5回	42回	1人
	令和3年度	0回	0回	0人
	比較	3.5回	42回	1人
全体	令和4年度	18.4回	221回	4人
	令和3年度	7.8回	94回	2人
	比較	10.6回	127回	2人

カ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備考
令和4年4月16日	同行援護者従事者養成研修（一般課程）	1名	
4月17日	同行援護従事者養成研修（応用課程）	1名	
5月11日	在宅サービス担当者会 （市高齢福祉課主催）	1名	
6月11日	愛媛県ホームヘルパー研修会	3名	オンライン
6月25日	同行援護従事者養成研修（一般課程）	2名	
6月26日	同行援護従事者養成研修（応用課程）	2名	
9月14日	訪問介護の位置づけ	2名	オンライン
10月19日	在宅サービス担当者会	1名	
令和5年2月15日	在宅サービス担当者会 （市高齢福祉課主催）	3名	
3月18日	愛媛県ホームヘルパーテーマ別研修会	1名	オンデマンド
3月20日	愛媛県ホームヘルパーテーマ別研修会	1名	オンデマンド
【年間12回】	各事業所内研修（内部研修）		
【年間5回】	個別研修（内部研修）		

(3) 訪問入浴介護事業の実施

利用者に満足して頂けるサービス実施のため、サービスマニュアルの作成、サービスの提供に努めた。

ア 介護保険事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	52.4回	629回	15人
	令和3年度	51.8回	622回	17人
	比較	0.6回	7回	△2人

イ 介護予防事業

事業所名		1ヶ月 平均利用回数	延べ利用回数	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	0回	0回	0人
	令和3年度	1.3回	16回	0人
	比較	△1.3回	△16回	0人

ウ 研修会

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備考
【年間12回】	事業所内研修（内部研修）		

(4) 通所介護事業の実施

利用者ができる限り健康で活動的な生活を送るための個別援助計画を作成し、介護予防通所介護事業、機能訓練（日常動作訓練）に力を注ぎ、要支援・要介護度の維持・改善に努めた。

また、サービス満足度調査を行い、利用者・家族の要望等を把握し、サービスの提供に努めた。

ア 介護保険事業

事業所名		開所日数	1ヶ月平均 利用人員	延べ利用 人員	3月末 利用人員
東大洲	令和4年度	307日	551.0人	6,612人	56人
	令和3年度	308日	509.3人	6,111人	53人
	比較	△1日	41.7人	501人	3人
若宮	令和4年度	255日	190.6人	2,287人	12人
	令和3年度	257日	224.9人	2,699人	15人
	比較	△2日	△34.3人	△412人	△3人
長浜	令和4年度	255日	206.9人	2,483人	19人
	令和3年度	257日	295.3人	3,543人	26人
	比較	△2日	△88.3人	△1,060人	△7人
全体	令和4年度	817日	948.5人	11,382人	87人
	令和3年度	822日	1,029.5人	12,353人	94人
	比較	△5日	△80.9人	△971人	△7人

※長浜デイについては、令和4年度から地域密着型デイサービスセンターに移行

イ 総合事業（通所型サービス）の実施

要支援状態にある利用者に通所型サービスを提供し、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上に努めた。

事業所名		1ヶ月 平均利用人員	延べ利用人員	3月末 登録人員
東大洲	令和4年度	88.5人	1,062人	18人
	令和3年度	108.9人	1,307人	22人
	比較	△20.4人	△245人	△4人
若宮	令和4年度	19.9人	239人	3人
	令和3年度	13.8人	165人	4人
	比較	6.1人	74人	△1人
長浜	令和4年度	106.6人	1,279人	14人
	令和3年度	136.3人	1,635人	20人
	比較	△29.7人	△356人	△6人
全体	令和4年度	215.0人	2,580人	35人
	令和3年度	259.0人	3,107人	46人
	比較	△44.0人	△527人	△11人

ウ 会議及び研修会への参加

開催日	研修会及び会議内容	参加 人数	備考
令和4年7月27日	令和4年度デイサービス職員研修会	1名	オンライン
11月8日	人権・同和教育学習会	2名	再掲
【年間0回】	通所事業所連絡会（市高齢福祉課主催）		
【年間14回】	事業所内研修 （東大洲デイ5回・若宮デイ4回・長浜 デイ5回）		
【年回4回】	運営推進会議 （若宮デイ2回・長浜デイ2回）		

(5) 地域活動支援センターの運営

身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉について、一元的に共通の仕組みで共通のサービス提供に努め、指定障害福祉サービス事業の人員、設備及び運営に関する基準に定める内容を遵守し、事業を行った。

事業所名		開所日数	1ヶ月平均 利用人員	延べ利用 人員	3月末 登録人員
東大洲	令和4年度	243日	107.3人	1,287人	14人
	令和3年度	243日	108.3人	1,300人	16人
	比較	0日	△1.0人	△13人	△2人

(6) 軽度生活援助事業

日常生活の中で高齢者及び障がい者に対して、介護保険等の公的サービスで対応できない一時的なニーズに対する支援を行った。

ア 高齢者

	利用者数	延利用時間数
令和4年度	3人	34時間
令和3年度	1人	20時間
比較	2人	14時間

イ 障がい者

	利用者数	延利用時間数
令和4年度	0人	0時間
令和3年度	1人	12時間
比較	△1人	△12時間

(7) えひめ福祉支援ネットワーク（E-WEL ネット）への登録と協力

新型コロナウイルス感染症に対する備えとして、施設間相互の人的支援を円滑に行うことで福祉サービスを持続可能なものとするため職員の登録を行った。

登録職員数：9名

派遣回数：0回

(8) 介護職員初任者研修等実習の協力

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止。

